

＜釧路地域への置き土産＞

域内循環による釧路地域活性化の可能性

－11年間の地域調査を振り返って－

釧路市では活力ある地域経済を達成するために、地域資源を強みとして活かし、産業間の連携を深めるといったいわゆる「域内循環」に積極的に取り組んでいます。しかしながら、総務省が1月31日に発表した2016年の住民基本台帳に基づく人口移動報告によると、釧路市は、市町村別で全国15番目、道内では函館市に次いで2番目に転出超過が多いなど、人口増加につながる成果が十分に出ているとはいえません。

そこで、今般釧路を離れることになる弊学下山准教授に、釧路地域が域内循環を実行していく上でどこに課題があるのか、活性化の可能性はどこにあるのかなど、11年間の釧路での地域調査を通じてわかったこと・感じていることについて、「思い」を込めて講演いただきます。

日時

平成29年3月21日（火） 15:30～17:00

場所

釧路公立大学1階 第1会議室
（釧路市芦野4丁目1番1号）

講師

下山 朗氏（釧路公立大学経済学部准教授）

略歴

1978年、兵庫県芦屋市出身。関西学院大学経済学研究科博士課程修了後、2006年に釧路公立大学経済学部講師、2008年より現職。釧路市都市経営戦略会議や「釧路わかもの△（さんかく）カイギ」の創設メンバーとして参画。博士（経済学）。

申込方法

参加を希望される方は、3月16日（木）までに、別紙の参加申込書をFAXで送信いただくか、Eメールでお申込みください。（申込書は地域経済研究センターのホームページからダウンロードできます）

あて先

釧路公立大学 地域経済研究センター

TEL：0154-37-5325（直通） FAX：0154-37-5376 E-mail：r-center@kushiro-pu.ac.jp

主催

釧路公立大学地域経済研究センター